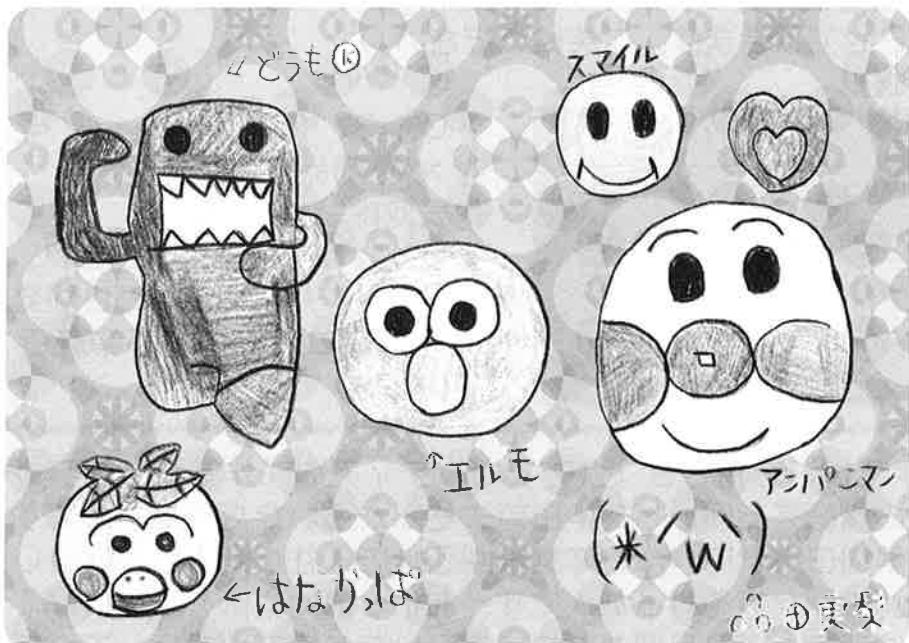


昭和48年1月13日第3種郵便認可HSK通巻492号 発行／北海道障害者団体定期刊行物協会
発行日／2013年3月10日（毎月10日発行）1部50円（会費に含む）
編集／白老町手をつなぐ育成会 佐藤春光 会報／198

HSK

ほほえみ

2013. 3月号



白老町手をつなぐ育成会

うれしいお便り

白老町手をつなぐ育成会 佐藤春光 様

寒さも少し峠を越したかなと思える今日この頃ですが、お元気で
益々ご活躍のことだと思います。・・・

「ほほえみ」197号をお送りいただきありがとうございました。
197号も続けられていること自体、素晴らしいと思いました。
(中略)

2度ばかりメールさせていただいたのですが、お話しのあった私
の白老町訪問の件、ご都合の良いときにおっしゃってください。メ
ールにも・・・・。

また、お急ぎでなければ、費用の面で予算取りが難しいようでしたら、私が北海道に出張した時に立ち寄らせていただいても結構です。費用面で出来る限り負担にならないようにしたいと思っています。

(機関誌を送って頂くだけでも費用がかかりますので、少し切手を
同封させて頂きます。ご笑納ください。)

(後略)



2013.2.23

(株)NAC商品研究所
代表取締役 中田哲夫

1944年千葉県柏市生まれ。
(現在、主に角川書店『毎日が発見』
の通販プロジェクト事業を手がけ
ている)

上の手紙は、3月8日（金）フロンティアの「作業所の仕事づくり」
学習会の講師をお願いした中田哲夫さんからいただいたものです。中田
さんは早稲田大学商学部を卒業後㈱西友に入社し常務取締役として、「無
印良品」の開発等を行った人です。お忙しい中講師を引き受けてくださ
っただけでなく、3日間もおつきあいいただき知恵を貸してくださいま
した。講師はボランティアでお願いしました。世の中、そんなに奇特な
人はいないかも知れませんが、フロンティアの周りにはとても素敵な人
が集まって支援してくださいます。感謝です。ありがとうございます。

「障害者優先調達推進法」 のスタートにあたって

来月から、「国等による障害者支援施設等からの物品等の優先調達等に関する法律」（略称「優先調達推進法」）が施行されます。等が4つもありますが、簡単に言えば、国などの行政機関が、障害のある人が働く就労支援事業所や障害者雇用企業から積極的に物品を購入したり業務委託を発注したりすることを求める法律です。

やっと成立した法律ですが、この法律は、障害のある人の就労を強力にバックアップする可能性を秘めていますが、法律に盛り込まれた内容が各地で実践されなければ、この法律も絵に描いた餅となってしまいます。

そのため、法律の施行に合わせて行政と就労支援事業所や障害者雇用企業、さらに障害当事者も交えた話しあいが重要になってきますので、フロンティアでも町理事者と話をつめていきたいと思います。

成年後見制度 「選挙権喪失は違憲」

この間、手をつなぐ育成会では、成年後見人が付くと選挙権を失う公選法の規定には問題があるとして、署名活動等を展開してきましたが、東京地裁に憲法違反として訴えていた名児耶裁判の判決がでました。

判決理由で裁判長は、「障害などのハンディキャップを負う人も主権者であることは言うまでもない」と強調し、「民主主義の根幹である選挙権を奪うのは、選挙の公正確保が困難なやむをえない事情がある、極めて例外的な場合に限られる」との判断枠組みを提示しました。

そして「後見制度は障害のある人なども通常の生活を送れる社会づくりを目指して設けられ、海外でも選挙権制限が改正されている」と言及し、選挙権の制限は「制度の趣旨にも国際的な潮流にも反する」と原告側の主張を全面的に認める内容となっていました。

裁判長は判決内容を説明した後に、『どうぞ選挙権行使して社会に参加してください。堂々と胸を張って、いい人生を生きてください』と名児耶さんに語りかけたそうです。心のこもった温かい判決に拍手を送ります。

3団体が白老町と懇談しました

白老町手をつなぐ育成会、白老地区ことばを育てる親の会、母子通園センターエミナ親の会の3団体で、健康福祉課と教育委員会こども課との懇談会を実施しました。

その中で、①幼児期、保育園への障害児に対する保母の加配の周知を丁寧にして欲しい事、もう少し早く加配保母の希望をとて欲しいこと。②学童保育については、障害児は6年生まで学年をのぼしてくれた事は、障害児を抱えながら働く父母にとって大変ありがたいこと、しかし小学校に入るときすでに働いていなければ加配の人をつけてくれないことや、人が見つからなければ児童クラブに参加できないことがあるので、仕事を探している段階でもOKが欲しい事など、弾力的な運用を求めました。また、③障害を理解した、障害児の特性を理解した障害児のための児童クラブも要望しました。

そして大きな一致点を見たのは、子どもが誕生したときに全ての子どもに共通した子育て個別支援ファイルを白老町として作成し、そのファイルは母子手帳なども保管できるものとし、保育園・幼稚園そして学校へと引き継いでいくことができれば、何かあるたびに子どもの成長記録を何度も書かなくてはいけない煩わしさや記憶の曖昧さが解決されるだけでなく、それぞれの関係機関が共通した子育て方針を持つことができる事と、発達障害等遅くなってわかってくる障害に対しても有効な資料と手立てをとることができます。という事でした。

そして、これからも親の要望と行政のやれることをつきあわせていくことの大切さを確認しあって今回の懇談は終了しました。

土地を求める

登別の事業所を作るために、開設準備会を何度も開いて検討してきましたが、施設整備計画をたてて建物を新築するという所まで來ました。この間様々な候補地にアタックしてきたのですが、値段が高かったり、交渉相手と折り合いがうまくつかず、今一步前に進むことができません。

今求めているのは作業所を建てるこことできる500坪以上の土地です。こんな作業所を建てたいという建物の設計は少しずつ進めていますので、格安の建設予定地を求めます。どんな情報でも良いのでフロンティアまでお寄せください。待っています。

安倍新政権誕生 社会保障、消費税の行方は

「自助」強調 負担増も

安倍政権で
暮らしはどうなる?
(予想される政策の注目点)



- 生活保護費の見直し
- 年金、医療、介護など社会保障の改革案は来年夏にとりまとめ
- 高校の授業料無償化に所得制限設定
- 幼児教育の無償化
- 消費税は来年秋に8%への引き上げを判断。消費増税に向け軽減税率のほか、住宅取得や自動車購入時の税の軽減策を検討
- 富裕層への課税強化
- 金融緩和、2%の消費者物価上昇の目標設定によるデフレ脱却

国民会議で議論
自民党は、急激に肥大した生活保護費について給付水準の1割削減を主張しており、安倍首相も削減に意欲的だ。まず、明けの2013年度政府予算の編成で、生活保護費の見直しをどう判断するかが大きな焦点になる。道内の生活保護受給者も近年急増し、11万世帯を超えており、削減されれば影響は大きい。

年金、医療、介護など今後の社会保障の全体像を論議する社会保障制度改革国民会議は11月末に設置されたばかりで、来年8月にも改革案を取りまとめられる。ただ、収入の高い人の年金額調整支給

物価、金利動向に注意

第2次安倍晋三内閣が26日、発足した。政府や自治体が生活を支える「公助」重視の民主党に対し、自民党は衆院選で生活保護の見直しを打ち出すなど自分の力で暮らす「自助」を強調。公明党と連立を組んだことで、路線がどうなるか注目される。社会保障制度をはじめ、消費税増税に伴う軽減税率導入や金融緩和など、生活に関連する新政権の政策の注目点をまとめた。

(編集委員 福田淳一)

消費税 現在5%の税率は、2014年4月に8%、15年10月に10%に引き上げられる予定だ。8%への引き上げは来年10月ころ、政府が8月に発表される4~6月期の国内総生産(GDP)の成長率など、経済情勢を見極めながら判断する。金融緩和 日銀が世に出回るお金が増えすこと。例えば銀行が持つ債券

は、所得制限を導入する考え。実施の時期と所得の線引きが論点になりそうだ。所得を確認する事務が煩雑という問題点がある。一方で自民党は、3歳から小

学校就学までの幼児教育の無償化なども主張している。民王党的看板政策の逆進性という解消は、所得の低い人ほど負担が重くなる「逆進性」の解消だ。8%に引き上げる際には簡素な現金給付が予定されている。自民、公明両党は、ヨーロッパ諸国が導入している軽減税率導入で一致。公明党は8%への引き上げ時の実施を主張している

道内景気に課題

安倍首相は景気回復に向け、日銀に前年比2%の消費者物価上昇率の目標設定や強力な金融緩和を求めてい

る。狙いはデフレ脱却と円高是正だ。物価の上昇とともに景気回復で賃金も上がればいいが、道内は全国に比べ景気回復時の力強さに欠けると言われば、物価が上がっても、賃金が上がらない懸念もある。また、円安による灯油価格上昇の心配もぬぐえない。

一方、自民党税制調査会(税調)では13年度改正に向け、所得税や相続税増税での富裕層への課税強化が論点の一つ。税調がどこまで踏み込めるのか注目される。消費税増税の激変緩和策として、住宅ローン減税の拡大などを住宅購入者の支援や、自動車購入時の税減策も論点になる。特に国債への影響が心配だと指摘する。未来ネット(札幌)の有田宏専務理事は「物価が上がり金利も上がる。特に国債への影響が心配だ」と指摘する。

国債残高は12年度末に700兆円を超える公共事業で残高はさらに増加することが予想され、金利の上昇による利払い急増は国の

財政を圧迫する。国債の返済に不安が募れば、国債価格の下落となる。

長期金利の上昇を招きかねない。住宅ローンなど金利動向は注目点だ。有田さんは「特に

変動金利で住宅ローンを組んでいる人は要注意」と話している。

ふろんていあ ♥ メイル Frontier

就労支援施設
フロンティア MAIL
2013年3月号
〒059-0922
白老町萩野 310-110
TEL・FAX0144-83-3537

入学・卒業・転勤など



お祝い、お礼、ご挨拶にいかがですか？

杏 1000円



贈答用詰合せ(杏)

価格(税込) 1,000円

スライス3種・かぼちゃのかップケーキ・スイートポテト・
クッキー2種

箱サイズ (22cm×15cm×8cm)

桃 1500円



贈答用詰合せ(桃)

価格(税込) 1500円

スライス6種各1・かぼちゃのかップケーキ2・
クッキー3種各1

箱サイズ (25cm×18cm×9cm)

他、最低500円から、ご予算に合わせて詰合せも致します。
ご相談くださいませ。



通常外販は3/22(金)で終了 4/16(火)より再開致します。

あれから2年… 被災作業所・施設の緊急支援へご協力ください。

フロンティアやほのぼの荘が加盟するきょうされん（旧共同作業所全国連絡会）では、東日本大震災が発生した直後より「東日本大震災きょうされん被災対策本部」を設置して被災3県へ足りない人の派遣や被災作業所・施設へ再建に向けた助成などを広く行ってきました。現在は、これまで行ってきた支援に加え加盟作業所の中で唯一再開ができない宮城県女川町の「きらら女川」の再建に取り組んでいます。きょうされんでは、被災地の作業所・施設・事業所・障がいのある人々への支援募金を呼びかけています。

(詳しい内容はホームページをご覧ください。<http://www.kyosaren.com/>)

募金先：郵便振替 <名義>きょうされん自然災害支援基金
<番号>00100-7-86225



障がい者施設の跡

印刷班より

名刺印刷承ります

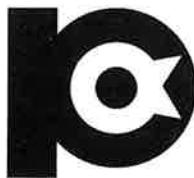
新しい印刷機が入り、きれいな名刺が作れるようになりました。

写真を入れた色鮮やかな名刺を作りませんか？

デザイン、枚数等ご相談に応じます。ご注文お待ちしています。

価格表 (100枚)

片面 (モノクロ一色刷)	1400円	両面 (モノクロ一色刷)	1700円
(カラー刷)	1700円	(モノクロ一色×カラー刷)	2000円
		(カラー×カラー刷)	2200円



ほほえみ198号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可

2013年3月10日発行(毎月10日発行)

H S K通巻番号492号 1部50円

編集/〒059-0922

北海道白老郡白老町字萩野310-110

白老町手をつなぐ育成会 佐藤 春光

TEL 0144-83-3537

発行/〒063-0868

札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

北海道障害者団体定期刊行物協会

細川久美子 (TEL 011-736-1724)